



1学期のまとめ「7月」です

7月に入りました。新しい学級、教室、先生に出会った4月と比較すると、今ではすっかり現環境に慣れて、学校生活を楽しんでいるようです。それでも、子どもたちの思いはそれぞれで、一括りに「学校生活を楽しんでいる」とはならないと思います。教職員がアンテナを高くして、子どもの実態を把握し、適切な指導、支援にあたっています。



【雨中の平和への祈り】

さて、先月実施した6年生の修学旅行ですが、素晴らしい学びの姿勢と、はじめ、思いやりのある言動、雨にも負けないたくましさを見ることができました。金池小の6年生として誇らしく感じるが多かったです。是非とも、この経験を今後の学校生活、そしてそれぞれの人生に生かしてもらいたいと思います。

(以下、解団式で伝えた俳句?のようなものです。)

- 長崎の 梅雨空つらぬく 「翼をください」 *傘をさしての平和集会、感動です。
- 海渡り 笑顔はじける グリーンランド *2日目は雨に遭わず楽しめました。
- この経験 生かして高めて 結晶へ *学年テーマ「結」、卒業の頃には光り輝く結晶に

【中学年の子どもの様子から】

- 3年生は、初めて学ぶ教科が多いことが特徴です。理科、社会、習字の学習などが入ってきます。今、教室には「二」の文字が掲示されていますが、「トン、スー、トン」のリズムで気持ちよく書かれた字を見ると学びの成果が感じられます。理科の学習で、モンシロチョウが孵化する様子を実際に飼って学習していました。
- 4年生は、主に総合的な学習の時間で「福祉」について学んでいます。実際の体験を通して、どんな声掛けがよいのか、どのような世の中であればみんなが過ごしやすいのか考えていきます。聾学校4年生のお友達が、体育の学習に参加し、集団で学ぶ事の楽しさを共有しています。また社会科では都道府県名も頑張って覚えています。

【サッカーワールドカップ】

- サッカーワールドカップが開催されています。日本代表、残念ながら決勝トーナメント初戦でブラジルに敗れましたが、4年後が楽しみになる戦いでした。
- そのサッカー日本代表で、世界に誇れる行動が2つあります。それは、「日本代表が使用したロッカー室の退出後の美しさ」と「日本代表サポーターの応援後のごみ拾い活動」です。以前の大会においても取り上げられていましたが、今年度も同様です。素晴らしいことです。
- この記事を読んで、先日の修学旅行の部屋点検を思い出しました。ホテルを退出する際、教員が部屋点検をします。私が点検に入った部屋は、それは見事なくらいきれいに片付けられていました。「来た時よりも美しく」を体現しているような部屋でした。「どうしてこんなにきれいにできるの?」と尋ねると、部屋の代表児童が「少年団の合宿で慣れているから」と答えてくれました。スポーツの技能だけでなく、大切なこと学んでいるなと感心しました。学校や家庭でも、きれいな環境づくりを実践していきたいものです。